

a 学校教育目標	ふるさとを愛し、鍛えよ『知・徳・体』	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) ・社会のために役立とうとする志を抱く生徒の育成 【ビジョン】(自校の将来像) ・主体的な学びが育まれる学校 ・夢や志があり、誰もが通ってみたい学校 ・地域の活力の源として、信頼される学校
----------	--------------------	----------------------	---

評価計画				自己評価					改善方針	I 学校関係者評価				
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	1月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方針	評価			コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	主体的・対話的・深い学びの創造	・個別最適な学びに向けた授業改善 ・学習者用情報端末活用による積極的な授業改善 ・選択肢と自己決定 ・学習者用情報端末の活用による授業改善	・個別最適な学びの実践 ・学習者用情報端末活用による積極的な授業改善 ・学力分析に基づく学力向上の取組 (学び直しの場の設定, 小中連携による授業研究) ・共に学ぶ集団づくり	①「授業には自分から積極的に取り組むことができます。」に対する肯定的な回答80%以上 ②「クロームブックを使った授業は自分たちにとってわかりやすいと思いますか。」に対する肯定的な回答80%以上。										
		・家庭学習の見直し	・学び方指導の充実 ・「自主学习ノート」の指導と向上 ・家庭学習の習慣化	①生徒一人一人の実態に応じた課題の工夫 ②生徒の自主学习の紹介	①実施した100% ②学期に1回以上の実施									
豊かな心	自己肯定感が高い心豊かな子どもの育成	・不登校未然防止 ・地域貢献意識の向上	・SSRの活用, 相談体制の充実, 小中連携の充実 ・生徒指導の三機能を生かした指導と生徒会活動の活性化(自治能力の育成) ・校則の見直し ・自主参加による地域ボランティア活動の充実	①不登校等児童生徒支援会議の計画的実施 ②生徒指導に係る評価アンケートを全学年で実施する。 ③学校行事への生徒満足度。 ④地域ボランティア活動への参加回数。										
健やかな体	体力向上と健康教育の推進	・新体力テストの分析による重点課題の克服 ・食育の推進	・9カ年を見通した体力づくりのカリキュラムに基づく体育科授業の工夫改善 ・部活動の練習方法の工夫 (個人目標・チーム目標による生徒満足度の向上)	①「体力・運動能力調査」で全国平均以上の種目の割合										
			「金のルール」「食育」「久井中ノート」による生活指導(早寝, 早起き, 朝ご飯, 食に関する関心の向上)	①生活アンケートで、「自分の食事について、栄養バランスなどを意識して食事をしている」に対して、肯定的割合										
信頼される学校	開かれた学校づくりと教職員の資質向上	小中連携教育の成果が保護者・地域に伝わるための情報発信	・各たよりの発行 ・すぐーの積極的活用 ・小中高連携	①各たよりの発行(月1回以上) ②小中高の交流回数(年3回以上) ③保護者の学校教育満足度	①100% ②100% ③80%									
			・サービス研修の充実(不祥事ゼロ) ・主任主事を中心とする組織的な学校運営	①サービス研修(接遇研修を含む。)毎月1回以上 ②小中合同の学校経営会議を開催(月1回)	①100% ②100%									
働き方改革	教育の質の向上を図るための環境づくり教育の質の向上を図るための環境づくり	「指針」に基づいた学校の取組を推進	・上限目安時間の管理(45時間/月) ・週1回の定時退校日の徹底 ・組織的・計画的な学校運営による効率化	①月の時間外在校等時間を45時間以内	①100%									

【j: 自己評価 評価】
 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

【I: 学校関係者評価 評価】
 イ: 自己評価は適正である。 ロ: 自己評価は適正でない。
 ハ: 分からない。